

情報公開文書

1. 研究の名称

ヒト造血幹細胞のマーカー探索及び加齢・血液疾患モデルの構築

2. 研究の目的

本研究では、さい帯血に含まれる造血幹細胞を用いて、造血幹細胞のマーカー探索・メカニズム解明、及び加齢や血液疾患発症モデル作製を行います。

3. 研究期間

研究機関の長の許可（2020年5月22日）より2027年3月31日までの研究が許可されています。将来的に研究の延長が行われる可能性があります。

4. 研究組織

京都大学大学院医学研究科 病態生物医学分野 研究責任者 村川 泰裕(むらかわ やすひろ)

5. 京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2020年05月22日より2027年03月31日までの間に、京都大学医学部附属病院産婦人科において、出産した患者さん

7. 利用または提供する試料・情報の項目

採取日時、液量、児の性別

8. 利用または提供を開始する予定日

医学部附属病院の研究実施許可日

9. 試料・情報の利用目的と方法

試料：さい帯血

さい帯血より造血幹細胞を濃縮してマウスに移植することにより、造血幹細胞の動態を解析します。また、さい帯血に遺伝子変異を導入し、様々な条件で培養などを行います。

情報：ゲノムDNA およびRNA の発現データ

移植したさい帯血由来の造血幹細胞に新たに生じた遺伝子変異や遺伝子発現の変化を解析します。遺伝情報の解析については、個人情報と切り離し、仮名化された状態で実施します。

10. 同意に関して

同意および同意の撤回の判断はご本人の自由意思に基づいて決定され、いかなる診療上の不利益は一切受けません。

11. 研究資金・利益相反

本研究は、奨学寄附金（武田科学振興財団（2021）研究助成）により実施しますが、寄付者の意向が研究に影響することはありません。臨床研究の実施にあたり、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において、適切に審査しています。

12. 研究成果の報告と経済的負担・利益

個人が特定されない方法を用い、学会発表や論文発表で報告します。提供にあたり、経済的負担・利益はありません。知的財産権が発生した場合、直接経済的利益を受けることはありません。

13. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名

京都大学大学院医学研究科 病態生物医学分野 村川 泰裕

14. 連絡先

説明の中でわからない言葉や質問、また参加や結果開示のことで相談がありましたら何でも遠慮せずにご連絡ください。

京都大学大学院医学研究科 病態生物医学分野 村川 泰裕

住所：〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町

電話：075-753-9894

E-mail：murakawa.yasuhiro.0r@kyoto-u.ac.jp

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

電話：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp